2020年度

進路だより

NO.2



西新発田高等学校 進路指導部

R2年5月12日

みなさん、元気ですか?

今年度は新型コロナウイルスの影響で大変なスタートになりました。

新入生のみなさんは、学校に慣れる間もなく入学直後から休校になり、戸惑ったことと思います。

2年次生、3年次生のみなさんも、これから学校がどうなるのか、心配している人も多いと思います。

【いまできることを精一杯やっておく】

学校に限らず、世界中で、これから何がどうなるのかは、本当のところ、誰にもわかりません。

しかし、大切なことは、いま自分にできることを 精一杯やっておく、ということです。

もともと人生とはそういうものではないでしょうか。いつ何が起こるのかなど、誰にもわかりません。 予測し、計画を立てることはできます。しかし、それはあくまでも仮定の話です。すべて最初に立てた計画通りに人生が進むことなどあり得ません。



いまの世界は、まさにそうした不確実な人生の本質が目の前に突きつけられている時代だと言えるかもしれません。

だからこそ、いま何をしなければならないのかを、真剣に考えなければならないのです。

【『進路のてびき』の紹介】

今回の「進路だより」では、主に3年次生が使う『進路のてびき』という冊子の中から、進路を決める心構え等を紹介します。この冊子は、進路資料室に置いてあるので、1,2年次生もいつでも見ることができます。以下、『進路の手引き』の内容の一部を簡単に紹介します。

あなたの 将来の夢は 何ですか。

進路希望調查		
	学年	組
氏名		
第1条望	ē.	
第2希望		



【進路を決める心構え】

卒業後すぐに就職する人にとっても、進学した後に就職する人にとっても、自分の人生の主要な場である職業生活をどのように送っていくかは共通する人生の課題です。多くの職業の中から、自分にふさわしい仕事を選ぶのは、難しい作業です。職業を選ぶ際にはいろいろなことを考える必要があります。

就職をするということには、次の3つの重要な要素があります。

①経済性・・・収入を得て生活をする。

②個人性・・・自分の個性や能力をいかす。

③社会性・・・社会に役立つ。

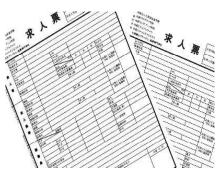


職業選択に際し、これらのことをよく考えて、社会人として生きていかなくてはなりません。そして、長い職業生活の中で、今後社会のしくみが大きく変化する可能性があることにも留意した職業選択が必要となってきます。

【就職先はどうやって探すのか】

新規高卒求人に関しては、ハローワークや企業から 「求人票」が学校に送られてきます。

この求人票は、来年の3月に卒業する高校生向けの もので、ハローワークに行くと見ることができる「一 般求人票」とは違います。この「求人票」の中から、 自分の興味や適性に合った企業を探すことになります。



【求人票を見て探す】

学校に送られて来た「求人票」は、進路資料室に置いてあります。特に新発田管内(新発田市・聖籠町・胎内市・阿賀野市)の求人票は、職種別に分類されているので、まだ自分が希望する職種が決まっていなくても、どんな企業からどんな職種の「求人票」が来ているかだけでも、早めに確認しましょう。

【昨年度の求人票を早めに見ておく】

今年度の「求人票」の開示は7月になってからですが、昨年度のものは閲覧可能です。いまのうちに参考に見ておくとよいでしょう。気に入ったものがあれば、チェックして検討しておきましょう。今年度の「求人票」が開示になり、同じ企業から「求人票」が来ていれば、それだけ長い時間をかけて検討し自分の希望に合った企業選びができることになります。



【進路決定は十分な時間をかけて】

卒業予定生はもちろん、2年次生や1年次生も、できるだけ早く自分の進路に必要に考え始めましょう。あせて必要はありませんが、十分な時間をかけて考えた方が進路の選択に対する後悔は少なそのと思います。いろいろな先生方に相談にあり、進路説明会などをしっかり聞いて、考えていきましょう。









仕事は、 社会貢献で 選ぶ時代。























精一杯









f